

## 導水管路耐震化(二重化)事業 優先交渉権者等の決定について

令和5年9月8日付津軽広域水道企業団公告第16号で公告した導水管路耐震化(二重化)事業について募集を行ったところ、2グループから応募があり、学識経験者等で構成する導水管路耐震化(二重化)事業者審査委員会において提案内容の審査を行い、令和6年1月19日に最優秀提案者及び優秀提案者を選定しました。

津軽広域水道企業団では、その選定結果を踏まえ、下記のとおり優先交渉権者及び次点交渉権者を決定しましたので、公表します。

令和6年1月25日

津軽広域水道企業団

企業長 櫻田 宏

### 記

#### 1. 優先交渉権者

代表企業：株式会社 栗本鐵工所 東北支店  
設計企業：日本水工設計株式会社 青森事務所  
地元建設企業：丸勘建設株式会社

#### 2. 次点交渉権者

代表企業：株式会社 クボタ 東北支社

#### 3. 総合評価点

代表企業名	総合評価点(100点満点)
株式会社 栗本鐵工所 東北支店	77.37
株式会社 クボタ 東北支社	77.05

#### 4. 導水管路耐震化(二重化)事業者審査委員会名簿

氏名	所属等
飯島 裕胤 委員長	国立大学法人弘前大学 人文社会科学部長
森 洋 委員 (委員長職務代理者)	国立大学法人弘前大学 農学生命科学部 地域環境工学科教授
秋場 忠彦 委員	公益社団法人日本水道協会 水道技術総合研究所 主任研究員
小林 良太 委員	津軽広域水道企業団 西北事業部 水道技術管理者
清野 真人 委員	津軽広域水道企業団 津軽事業部 水道技術管理者

以上